

尼子山城 あまこやまじょう

(別称:赤穂富士)



120min.(往復)

見どころポイント(山城ピクトグラム)

- 特におすすめ
- 眺望良好

標高 約259m

体力度 ★★★★★

技術度 ★★★★★

対象 中・上級者

駐車場 千種川の河川敷駐車場を利用
バス駐車場(中型)

トイレ なし

備考 山頂からの眺望は瀬戸内の島々を一望できます。

【観光案内】観光情報センター(赤穂市観光協会) TEL.0791-42-2602

概要

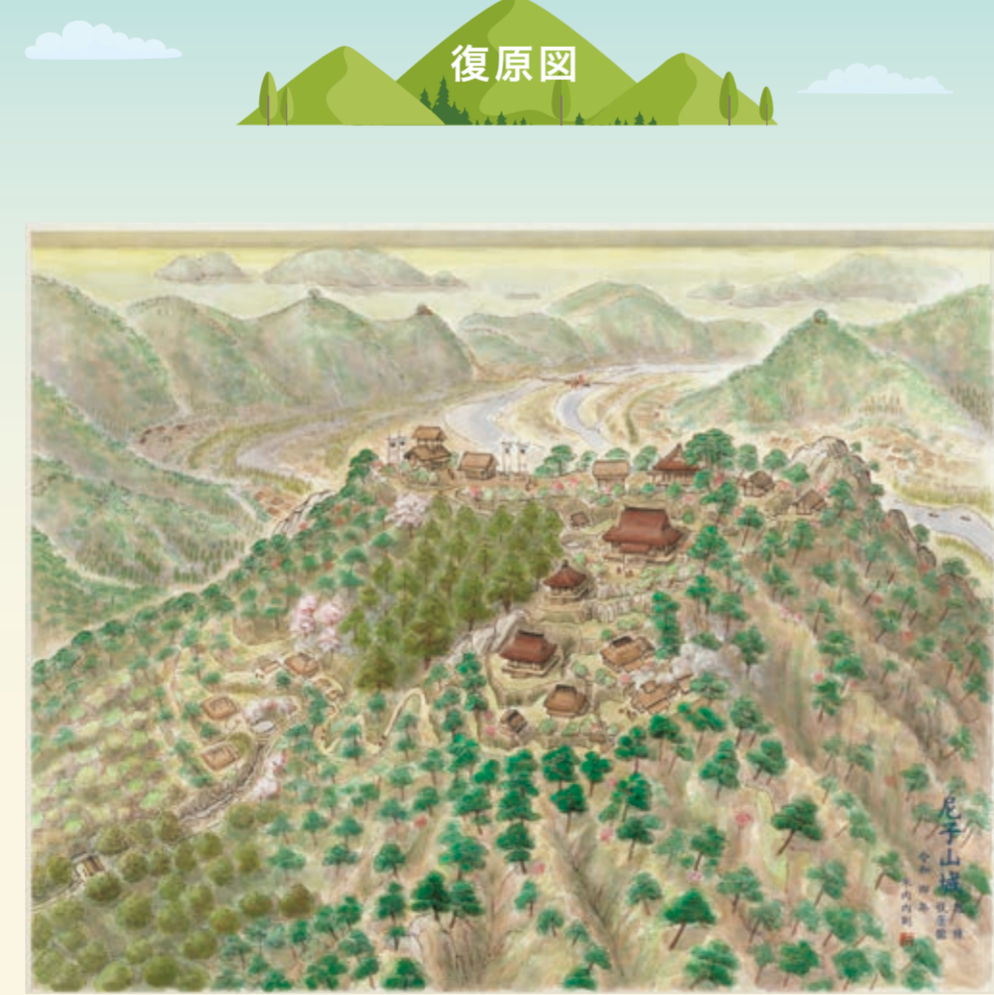
主な城主: 尼子将監(義久)
標高: 259m
形態: 連郭式山城(中世)

「赤穂富士」ともよばれる、赤穂市にある標高259メートルの尼子山に築城された城です。「尼子の大岩」や「尼子の巨石」と呼ばれる見る者を圧倒する巨石があり、今にも転げ落ちそうに見える岩は、敵への攻撃に備えるためと、自然のままも伝えられています。巨石の上や頂上からの瀬戸内海を見晴らす眺望は、淡路島や四国まで広く見渡すことができます。

【歴史】

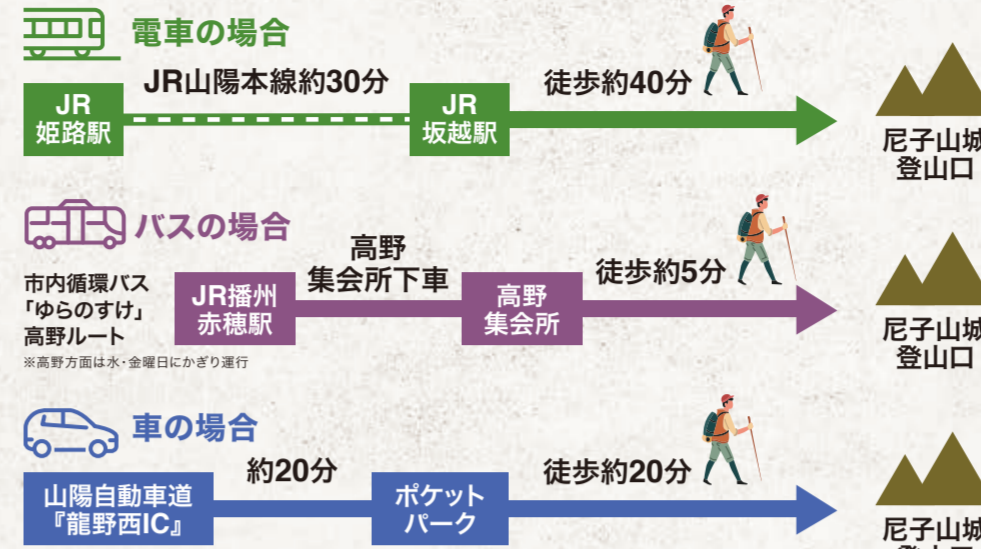
後に山陰、山陽8カ国、120万石の太守となった尼子晴久が、天文7年(1538年)に播磨に侵攻し、このとき尼子氏の城となっていた可能性があります。尼子氏が城山城(きのやまじょう)を拠点に支配を拡大するなかで、尼子山城もその勢力下にあったと考えられています。毛利と尼子の戦いにおいて、毛利勢は天然の要害尼子山城に苦戦を強いられます。1人の老婆に抜け道を教えられ、尼子軍を背後から不意打ちし、城攻めを成功させたとの伝説や、落城時に刎ねられた尼子義久の首が麓の浜市まで飛んでいったという伝説が残されています。また、登山口すぐのところ義久の墓と言われる墓が残されています。史実では、義久は慶長15年(1610年)に長門(なかと)で死去しており、ここに義久が埋葬されているわけではないようですが、城跡が地元の人々に大切にされてきたことが分かる場所です。

発行:西播磨ツーリズム振興協議会
〒678-1205 兵庫県赤穂郡上郡光都2-25 TEL 0791-58-2144
(兵庫県西播磨県民局 県民交流室 地域づくり課)



「中世播磨250の山城」(中世城郭研究家 木内内則)

登山口までのアクセス



山城アプリ「西播磨の山城へGO」をご利用ください。

- 建物が現存しない山城を3DCGで再現したアプリです。
 - 各山城の歴史などを想像復元図とともに説明しています。
 - 3DCGでは、縮尺・角度・位置を二本指で自由に変わります。
 - 3DCG中に現在地を表示可。
 - アプリストアで「西播磨の山城へGO」と検索してください。
- Wi-Fiのある環境下でアプリを立ち上げておいてください。



西播磨山城ファンクラブ募集中

西播磨山城群を深く味わいつつ、後世に残していくための活動をご支援いただきたく開設した西播磨山城ファンクラブです。山城を愛する方ならどなたでも入会できます。



会費無料

【会員特典】

- ① 会員限定、西播磨山城ツアーへの参加
- ② 山城保全ボランティア活動への参加と保全団体との交流
- ③ 西播磨のイベント、観光情報をメールにていち早くお知らせ

山城ファンクラブ加入申し込みはこちら



御城印販売所(赤穂市) 尼子山城

観光情報センター(赤穂市観光協会)

【住所】赤穂市加里屋328
【営業時間】9:00~18:00(休業日/年末年始)
【TEL】0791-42-2602



高瀬舟

【住所】赤穂市坂越1654
【営業時間】10:00~16:00(休業日/金土日)
【TEL】0791-48-7122



奥藤酒造郷土館

【住所】赤穂市坂越1419-1
【営業時間】9:00~17:00(休業日/日祝)
【TEL】0791-48-8005



登山の装備と持ち物チェックリスト(一例)

基本的な登山の服装や絶対に必要な持ち物のチェックリストを作成しましたので、最後のチェックにお役立てください。



山で出会う危険なもの

山登りの事前に知識を身につけて予防できることと、対応を一部紹介します。

ヤマビル(6月~9月は特に注意)

- 肌の露出を避け、忌避剤(イカリジン・ディート等)を使用しましょう。
- 咬まれた時は吸盤を爪でこそぎ取り、傷口を指先でつまんでヒルの唾液成分を絞り出し洗い流します。
- 虫刺され軟膏等を塗布して絆創膏を貼ります。
- 吸血したヤマビルは産卵して増えるので必ずその場で退治しましょう。

スズメバチ(7月~10月は特に注意)

- 攻撃的で強い毒を持ち、山で出会う病害虫で最も危険度が高い生物です。
- スズメバチを誘因しやすい黒っぽい服装や香水、ヘアスプレーは避けましょう。
- 刺されたときは、その場からすぐに離れて流水で傷口を洗い流しましょう。下山後は医療機関を受診し手当を受けましょう。

毒蛇(マムシ・ヤマカガシ)

- 藪や茂みに入らない。
- 咬まれたら患部付近を縛り、速やかに医療機関を受診しましょう。

マダニ

- マダニに咬まれると、重症熱性血小板減少症候群(SFTS)、ダニ媒介脳炎、日本紅斑熱、つづが虫病、ライム病などの感染症に感染する危険があります。
- 肌の露出を避け、忌避剤(イカリジン・ディート等)を使用しましょう。
- 咬まれた時は自分で除去せず医療機関(皮膚科等)を受診しましょう。
- ダニが媒介する感染症は死亡例もあります。咬まれた時は数週間様子を見て、発熱等あれば必ず医療機関を受診しましょう。

クマ

- クマよけの鈴やラジオを携帯するなど、こちらの存在をクマに気づかせるようにしましょう。
- 大抵の場合はクマのほうから避けてくれますが、もし出くわしてしまった場合は、クマの目を見ながらゆっくりと後ずさりして距離を取り、絶対に背中を見せずに逃げないようにしましょう。
- 子連れのクマは大変危険です。見かけても絶対に近寄らないように!

毒キノコ

- 誤って毒キノコを食べ、食中毒を起こす事例が後を絶ちません。
- 外見で毒キノコと食用キノコを判別することは非常に困難です。
- 山でキノコは採らない、食べない!を徹底しましょう。

毒キノコ4原則

- 原則1 採らない!
- 原則2 食べない!
- 原則3 売らない!
- 原則4 人にあげない!

デングタケ
食後30分程で嘔吐、下痢、腹痛など胃痛消化器の中毒症状が見られる。

ドクツルタケ
日本で見られる中で最も危険な種類の毒キノコ。誤って食べると、死せることもある恐ろしいキノコです。

尼子山城 あまこやまじょう

(別称: 赤穂富士)

※本マップは主なルートの色付きで記載しています。

山城中での現在地の確認はARアプリ
「西播磨の山城へGO」を
 ご利用ください。



iOS版 Android版

※QRコードをスキャンしてアプリをダウンロードしてください。



見どころポイント 01



**山麓に佇む
尼子将監の墓石**

登山口へと続く藪林脇に、佇む尼子将監(しょうげん)とされる墓石。今も地元市民により大切に守られています。

見どころポイント 02



**山頂にある
尼子神社からの眺望**

頂上まで登ると尼子山城跡標識と脇には尼子将監(義久)を主祭神とする尼子神社が祀られています。


見どころポイント 03



尼子神社の石鳥居

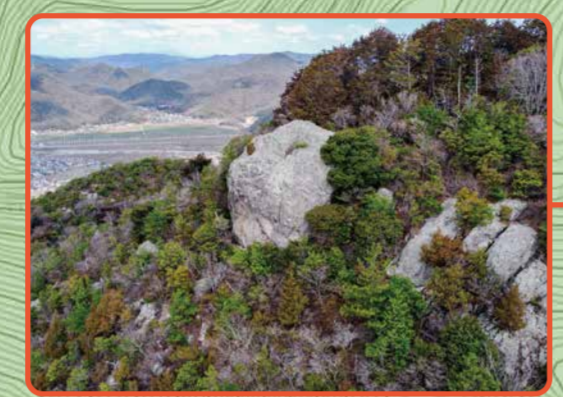
山頂近くに現れる石の鳥居。これより先は神域となる尼子神社への参道。

見どころポイント 04



尼子の大岩

攻め上る敵を迎え撃つための軍用石ではないかと伝えられる大岩。八合目付近に見られますので、ぜひ探してみてください。



スポーツ用の駐車場ですので満車になっている場合があります。

凡例

— 主な登山ルート — 難所エリア

P 駐車場 男女 トイレ

※地理院タイル(標高タイル)を「Web等高線メーカー」サイトで作成

